

研究課題名	当院でチルゼパチドなどのインクレチン関連薬を導入した患者における体重・血液検査データについての後ろ向き検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 白石 織栄
研究期間	臨床研究倫理審査承認日 ～ 2025年 5月 31日
研究の意義・目的	インクレチン関連薬は2型糖尿病の治療におけるキードラッグである。新規薬剤が次々と開発され、2023年にはGIP/GLP-1受容体作動薬であるチルゼパチドが本邦で発売開始となった。血糖降下作用だけでなく、体重低下やMASLD改善も期待されている。本研究では、当院でチルゼパチドを含むインクレチン関連薬を導入した糖尿病患者における、開始前後での体重変化、HbA1cや肝酵素などの血液データを後ろ向きに解析する。
研究の方法 (対象期間含む)	2023年1月1日～2024年10月31日にインクレチン関連薬を当院で導入した糖尿病患者のうち、少なくとも1か月以上追跡しえた症例を抽出し、身体所見、併存症、治療内容、血液検査データをカルテから後ろ向きに抽出しデータ解析を行う。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)	① 患者の身体所見、併存症、治療内容、血液検査データをカルテから後ろ向きに抽出しデータ解析を行う。
②利用し、又は提供する 試料・情報の項目	②身長、体重、年齢、性別、併存症、治療内容、血液検査データ 2023年1月1日～2024年10月31日にインクレチン関連薬を当院で導入した糖尿病患者のうち、少なくとも1か月以上追跡しえた症例
③利用する者の範囲	③武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 研究責任者、共同研究者
④試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	④武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 白石 織栄 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 白石 織栄 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6771 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525

